

研究課題名 (倫理委員会承認番号)	multidelay ASL を使用した後向き研究について 202507
当院の研究責任者(所属)	藤岡 舞
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	慢性主幹動脈閉塞または頸部頸動脈狭窄患者における他のモダリティと MultidelayASL との相関性について検討すること。また急性主幹動脈閉塞患者の Penumbra 領域を推定すべく、脳血流量に基づいた画像評価と術後の血流改善効果について検討すること。
調査データの該当期間	2025 年 1 月～2026 年 3 月
研究の方法 (対象となる方)	上記期間中に当院を受診した患者のうち、慢性主幹動脈閉塞、頸部頸動脈狭窄患者、急性主幹動脈閉塞患者いずれかの診断を受けて MultidelayASL を施行した患者。
研究の方法 (使用する情報)	年齢、性別、診療情報、治療結果など
資料・情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	翠清会梶川病院 脳神経外科 藤岡舞 Email: fami22xxx@gmail.com
備考	